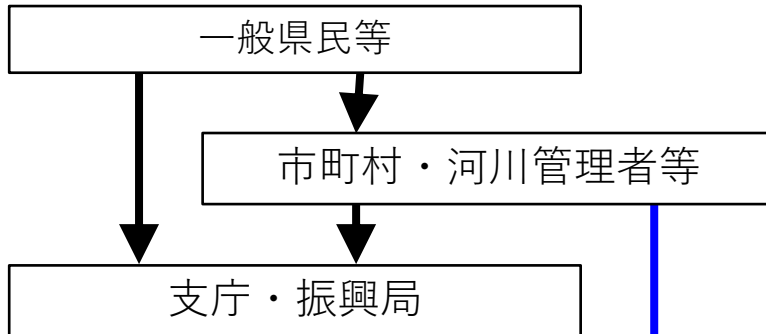


# 河川や池での魚介類へい死事故の対応について

宮崎県 農政水産部 水産局  
水産政策課 漁村振興担当



## 魚介類へい死事故の発見



まず、どんな魚が死んでいるのかを確認してください

複数種の魚や生物が  
死んでいる場合

原因：水質（酸欠、薬物等）  
の可能性が高い

コイあるいは  
特定の生物だけが  
死んでいる場合

原因：病気（KHV病等）  
の可能性が高い

通報

最寄りの保健所へ！

通報※

最寄りの農林振興局  
または水産政策課へ！

※ 必要な情報は別紙1を参照

機関名		電話番号
保健所	中央	0985-28-2111
	日南	0987-23-3141
	都城	0986-23-4504
	小林	0984-23-3118
	高鍋	0983-22-1330
	日向	0982-52-5101
	延岡	0982-33-5373
	高千穂	0982-72-2168

機関名		電話番号
農林振興局	西臼杵支庁 農政水産課	0982-72-2108
	中部	0985-26-7279
	南那珂	0987-23-4312
	北諸県	0986-23-4507
	西諸県	0984-23-3165
	児湯	0983-22-1364
	東臼杵	0982-32-6135

機関名	電話番号
水産政策課	0985-26-7147
↓	
機関名	電話番号
水産試験場	0985-65-6212

## 病気の疑いがある魚介類へい死事故の通報に必要な情報

- **魚が死んでいる場所(例:○○川の△△橋のたもと)**  
関係機関が現場対応するために必要です。
- **死んでいる魚の種類と量**  
被害の程度と原因の推定に必要です。
- **いつ頃から死んだ魚を見るようになったか(分かる場合は)**  
突然起こったのか、ダラダラと続いているのかで、原因の推定に役立ちます。
- **魚の状態**  
死んだばかり・腐敗しているなどの状態で、発生日の推定、魚体の傷・腹部の膨張・えらぶたの開きなどの状態で、原因を推定に役立ちます。
- **周りの生きた魚がいるかどうか**  
死んでいる魚種以外は元気であるとか、生きている魚も弱っているなどの情報は、原因の推定に役立ちます。
- **水の濁り・色・臭い・油膜がないか**  
一時的な水質の変化が起こっている可能性の判断と、原因の推定に役立ちます。
- **周辺の施設(工場、ビニールハウス、ガソリンスタンド、養殖場など)**  
周辺の状況が分かると、原因の推定に役立つほか、被害拡大防止のために素早い対応ができます。